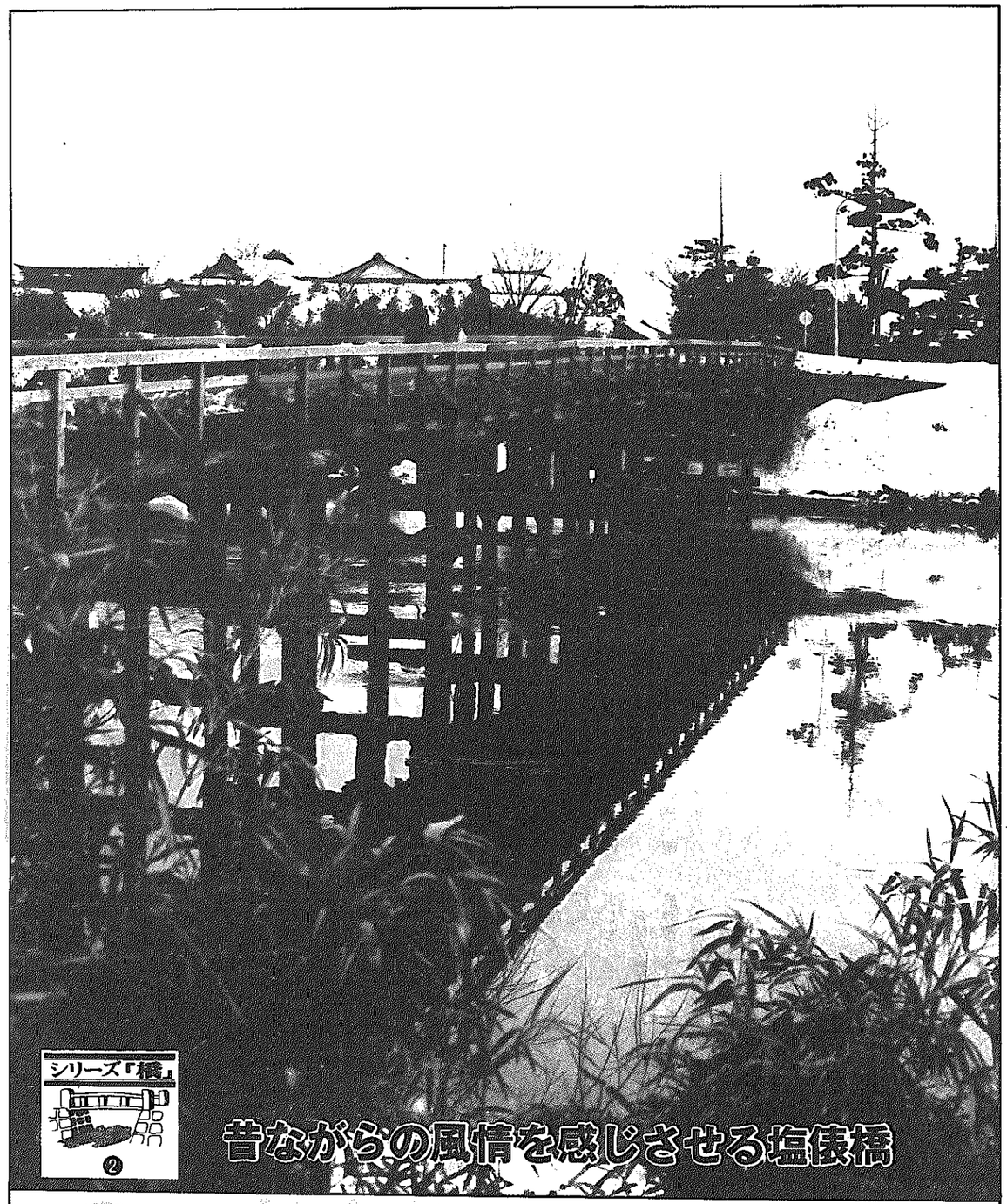


シリーズ「橋」 ②

昔ながらの風情を感じさせる塩俵橋

広報しろね

3/1 No340

毎月1・15日発行
発行日／昭和59年3月1日　発行所／白根市役所

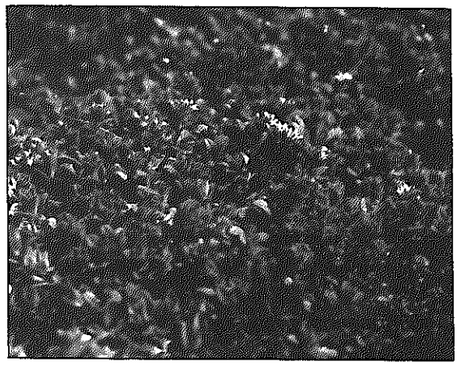
健康で働く豊かなまちづくり（白根市民憲章から抜すい）

今月の表紙

中塩俵と対岸黒埼町の木場に架かる塩俵橋は、昭和31年6月に完成しました。この橋の完成で、電鉄利用者は橋を利用することとなり、それまでの渡し船は廃止されました。現在、市内の中ノ口川、信濃川に架かる19の橋のうち、塩俵橋はただ一つの木橋で、昔ながらの風情を感じさせてくれます。ただ地元では、永久橋への架け替えを強く望んでいます。

平野の植物

資料・写真提供＝白根地区理科教育センター（☎㉒2924）



オランダミミナグサ（ナデシコ科）

名が示すようにヨーロッパ原産の帰化植物である。茎はうすい緑で、葉とともに毛が多い。花の柄ががくより短く、花づきがよい。似ているミミナグサは在来のもので茎が暗紫色をおびることが多く花柄（かへい）ががくより長い。

白根＝地区　**停電**＝します　**ご参加**＝ください　**仲間に**＝なりませんか　**おすすめ**＝します

ジョギングで健康づくり　㊐毎週日曜日　6時30分～　㊊白根小学校グランドから3・1キロコース（雨天＝教育委員会体育館）　㊋地区民どなたでも　㊐吉川　彰（白新町・☎㉒3222）

臼井地区　㊐3月14日　13時～16時30分　㊊堀掛、中小見の各一部
庄瀬地区　㊐3月23日　13時～16時30分　㊊菱潟新田、牛崎の各一部
㊐東北電力白根出張所（☎㉒3141）

絵画教室　あなたも一緒に絵を描きませんか　㊐毎週木曜日　13時～17時30分　㊊青年教育センター　㊋幼児・小中学生・一般の人どなたでも　㊍クレヨン、水彩、油彩、工作など　㊐細貝渓子（魚町・☎㉓4036）

婦人バドミントン教室　市バドミントン連盟が、婦人の健康と明るい家庭づくりのために開催します　㊐4月5日～5月24日の毎週木曜日　19時30分～21時30分　㊊白根小体育館　㊍参加費＝1000円（保険料など）　㊐お申し込みは3月24日の正午までに社会教育課体育係（☎㉓3171）へ。定員20人になり次第締め切ります

白根ニューソシアル　一緒に社交ダンスを踊りましょう　㊐毎週水曜日　19時30分～21時30分　㊊中央公民館　㊋どなたでも　㊍社交ダンス　㊐田中安広（魚町・☎㉒2738）　なお、2月15日号に掲載した田中さんの電話番号は誤りでしたので訂正します

新潟県史の予約受付中　立県百年の記念事業として、編さんが進められている「新潟県史」は、昨年度に続いて3月末に5巻が刊行されます　㊍中世文書編Ⅲ（5100円）　近世流通編（5100円）　近世幕末編（5050円）　近代産業経済編Ⅱ（5000円）　民俗文化財民俗編（4950円）　いずれも送料別。既巻の16巻もまだ在庫があります　㊐はがきに住所、氏名、購入巻名、冊数、公私用別、電話番号を記入し、県総務部県史編さん室（〒951　新潟市学校町通一番町・☎0252㉓5511）へお申し込みください

広報しろね

情報センター297は、市民の皆さんから自由に使っていただくコーナーです。掲載申し込みは、電話で1日号は前月15日、15日号は1日までに広報広聴係（☎㉓2111㊱297）へ

㊐＝とき　㊊＝ところ　㊋＝対象者　㊍＝内容　㊐＝問い合わせ

編集ルーム

▶今年度予算に計上した1,100万円の除雪費が1月末で底をついてしまい、財政担当も頭を痛めています。▶今回の中里村の清津峡温泉郷を襲った大雪崩事故は、私たちに自然の怖さと世の無常を思い知らせる惨事となりました。被害に遭った清津館には泊まったことがあり、亡くなられたご主人やおばあちゃんの手料理がおいしかったことが思い出され、胸が痛みます。▶専門家の意見では「危険区域に近づかない以外にない」とのこと。危険を承知していても、あえてそこに住まざるを得ない人々にとっては、何ともやるせない言葉でしょう。▶1日も早く安全が保障される道がつけられるよう雪国に住む一人として願わずにいられません。

数字でみる市勢

2月1日現在
（　）内は前月比

人口　34,208人（＋9人）
男　16,687人（＋3人）
女　17,521人（＋6人）
世帯　7,789世帯（±0世帯）

1月中の
出生　29人　死亡　17人
転入　30人　転出　33人

44基――市内にある信号機の数（59.2.1現在）で、国道8号線沿いに21基あります。なお、庄瀬地区には信号機がありません。

■発行／白根市役所（新潟県白根市大字白根1235番地　☎0253㉓2111　〒950-12）■編集／企画財政課広報広聴係